



赤麻小だより



令和2年度 第15号

令和3年3月2日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくまい子

3月に入りました。今年度も残すところ1ヶ月となりました。6年生の教室には「卒業まであと〇〇日」の掲示が掲げられ、残り少ない小学校生活を大切にしようという気持ちが伝わってきます。この残された時間、学習のまとめをしっかりと行い、新しい学年に向かって、充実した1ヶ月となるようにしたいと考えていますので、最後まで保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

不審者侵入対応の避難訓練を実施



2月3日（水）、今年度3回目となる防災訓練を行いました。今回はスクールサポーター1名と栃木警察署の方1名をお招きして、不審者侵入時の避難訓練と校外での不審者への対応の訓練の2つを行いました。

まずは不審者が非常階段から6年教室に侵入したという想定の下での避難訓練です。この訓練ではもちろん子ども達の避難の訓練も重要ですが、それと同じくらい、あるいはそれ以上に、教職員が子ども達を無事に避難させるためにどのように動けばよいのかを訓練することも重要なテーマでした。そのため、事前に不審者役のスクールサポーターの方に来ていただき、職員研修を行いました。子ども達を安全に避難させるために侵入者を足止めする際のコツや留意点を教えていただきました。そうして臨んだ本番の避難訓練では、教職員がそれぞれの役割をこなし、不審者を足止めし、子ども達を無事に避難させることができました。子ども達も、無駄話をせず、真剣に取り組むことができました。

次に体育館で下学年、上学年の2回に分けて校外での不審者への対応の仕方を教えてもらいました。ランドセルがある場合、防犯ブザーがある場合、何も持っていない場合に分けて、実際に各学年の代表児童に対応してもらいました。「不審者との一定の距離を保つ」「すぐ逃げる」「大声を出して助けを求める」ことを教えていただきました。



外国語乗り入れ授業を実施

2月4日（木）、6年生が外国語乗り入れ授業を行いました。現在、藤岡一中ブロックでは小中一貫教育を進めていますが、今回は、藤岡一中の亀田先生に来ていただき、外国語（英語）の授業をしていただきました。中学校の生活を英語で説明してもらった後に、「What club do you want to join?」（部活は何に入りたい？）の質問に答える授業でした。藤岡一中にある部活の英語表現を聞いたり言ったりした後に、それぞれ質問に答えていました。中学校での英語の学習が楽しみになったのではないのでしょうか。



盛り上がった全校長縄大会



2月4日（木）、全校長縄大会が開かれました。例年全学年一斉に行っていたこの大会ですが、密を避けるため、今年は2グループに分かれ、全員マスクを着用して参加しました。2校時に2、4、6年生、3校時に1、3、5年生が実施しましたが、どちらも大変盛り上がりました。体育の時間はもちろん、休み時間にも全員で練習する姿がどの学年にも見られていましたが、本番の気持ちの入り方は練習とは違い、どの学年も真剣そのもので、それが見ている私

にもよく伝わってきました。結果は優勝4年生（422回・ハンデ10回）2位は6年生（375回）と1年生（375回・ハンデ50回）でした（時間は5分間）。優勝目指してこれまで頑張って練習してきただけに、思ったような結果にならなかった学年には涙も見られましたが、みんなが一生懸命頑張る姿は素晴らしかったです。この長縄大会は、体力づくりだけではなく、学級のまとまりにとってもプラスになる、よい大会でした。一つの目標に向かってみんなで頑張るって、やっぱりいいですね。



【運動委員会が進行・2校時】



【みんなで声を出し、リズムに乗って跳んだ1年生】



【休憩時間も練習していた2年生】



【応援し合いながら跳んでいた3年生】



【さすが優勝チーム！ミスが少なかった4年生】



【スピードはさすが高学年声も掛け合えた5年生】



【スピードはやっぱりNo.1 気合いもNo.1 6年生】



【運動委員会が進行・3校時】

6年生に感謝！6年生を送る会終わる

2月26日（金）、6年生を送る会が行われました。密を避けるため例年全学年で行っていたこの会ですが、今年は3校時の第1部と4校時の第2部の2回に分けて行いました。第1部では3年生の進行で1年生、2年生、3年生の順にそれぞれプレゼントと学年ごとの出し物、第2部では5年生の進行で4年生、5年生のプレゼントと出し物、校旗引き継ぎ、6年生の思い出映像紹介が行われました。そして1部、2部とも6年生がお返しのお出し物を行いました。5年生が中心となって準備した会場で、どの学年も一生懸命に発表し、感謝の気持ちを伝えました。6年生もうれしそうでした。そして6年生から5年生への最高学年としての責任感の引き継ぎもしっかりと行われました。6年生にとって、また一つよい思い出が加わったようです。6年生にとって、小学校生活の残りはわずかとなりましたが、下級生との思い出もさらに作れるとよいと思います。

